事業継続計画（BCP）感染症対応版

1. 基本情報

事業所名：東和病院 通所リハビリテーション

所在地：大阪市東住吉区田辺 4-13-15

管理者：糸田川 隼也

作成日：令和 4 年 4 月 1 日

見直し：年 1 回以上

本計画は、感染症発生時においても利用者の生命と健康を守りながら、可能な範囲で通所リハビリテーションサービスを継続することを目的とする。

2. 想定する感染症

・新型コロナウイルス感染症

・インフルエンザ

・感染性胃腸炎（ノロウイルス等）

・結核

・その他集団感染の恐れのある感染症

3. BCP 発動基準

以下の場合に BCP を発動する。

①利用者または職員に感染者が発生した場合

②同一フロアで複数の感染疑いがある場合

③行政・保健所から感染拡大防止の指示があった場合

④職員不足により通常サービスの提供が困難になった場合

4. 感染対策組織

統括責任者：管理者　糸田川　隼也

感染対策責任者：高谷看護師長

利用者対応：倉田　久美子

情報管理：松田　朋久運営管理部責任者

役割

・感染情報の収集　　…糸田川　隼也

・保健所との連絡　　…松田　朋久運営管理部責任者

・利用者・家族への説明　…倉田　久美子

・職員への指示　　…倉田　久美子

5. 平常時の感染対策

①職員の健康管理

・出勤前検温

・体調不良時の出勤停止

②利用者対応

・来所時の検温

・手指消毒

・マスク着用

・飛沫感染防止パネル設置

③環境整備

・定期的な換気

・空気清浄機及びオゾン発生装置設置

・共有物品の消毒

・送迎車両の消毒

6. 感染疑い発生時の対応

①症状確認、体温測定

②マスク着用

③外来看護師、主治医へ連絡

④救急外来で待機

⑤家族へ連絡

7. 感染者発生時の対応

①速やかに帰宅または外来受診

②接触者の確認

③施設内及び送迎車両消毒

④保健所報告

⑤利用者家族への説明

8. 集団感染時の対応

以下の措置を段階的に検討する

・利用人数制限

・短時間営業

・集団リハ中心への変更

・一部サービス停止

・臨時休業

9. 職員不足時の対応

・勤務シフト調整

・業務簡素化

・個別リハの縮小

・集団体操中心

・短時間利用

10. サービス優先順位

優先順位 1

医療依存度が高い利用者

優先順位 2

ADL 低下リスクの高い利用者

優先順位 3

介護負担が大きい家庭

11. 必要備蓄物品

マスク

手袋

ガウン

フェイスシールド

手指消毒液

ノロウィルス感染セット

12. 連絡体制

管理者

↓

感染委員会

↓

職員

↓

利用者・家族

↓

居宅介護支援事業所

↓

保健所

13. 教育・訓練

年 1 回以上

・BCP 研修

・感染症研修

・感染症発生訓練

14. BCP 見直し

以下の場合に見直しを行う

・感染症発生後

・法改正

・年 1 回の定期見直し